

ガスコンロの火がつかない？ 2 「故障？」と慌てる前にこんなところを確認してみましょう！



コンロに鍋などを置いていますか？

鍋なし検知機能付ガスコンロの場合、鍋を置いていないとコンロは点火しません。

また、点火後に鍋をコンロから離しますと、安全のために火が弱まり、一定時間後に消火するものもあります。

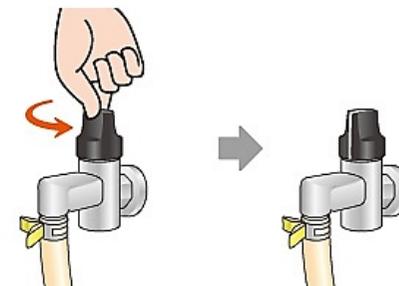
鍋を置いてから、コンロを点火してみましょう。



ガスの元栓は閉まっていませんか？

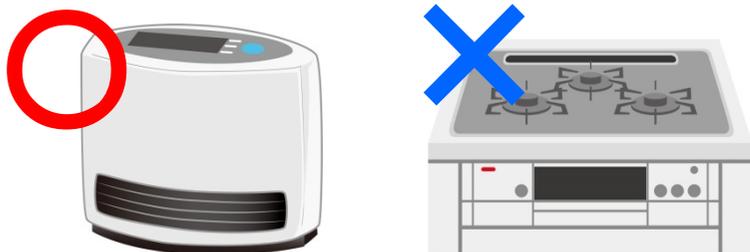
ガス栓が閉まっていますと、ガスが供給されないため、火が付きません。うっかり忘れてしまうことがあると思いますが、ガス栓のチェックをマメにしますと、安全に火を使うことができます。

ガスを使用する時は、ガス栓を開けましょう。



他のガス機器は使えますか？

他のガス機器が使えた場合や、他のチェック項目がすべてクリアしている中で、火がつかない時は、ガスコンロが故障している可能性があります。ガスコンロメーカー、またはガス会社にお問い合わせして、交換もしくは修理などの対応をしましょう。



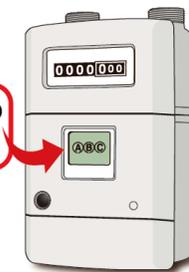
メーターガス栓は開いていますか？

ガスメーターには、電気のブレーカーと似たような機能があります。異常なガスの使われ方がされている疑いがある時や、大きな地震が発生した非常時には、自動的にストップします。

マイコンメーターの復帰の手順に従って操作してください。

表示部分に「ガス止」の文字が表れたとき！

※通常は文字表示はありません。



復帰しない場合は、復帰を繰り返さずLPガス販売店の点検を受けてください。